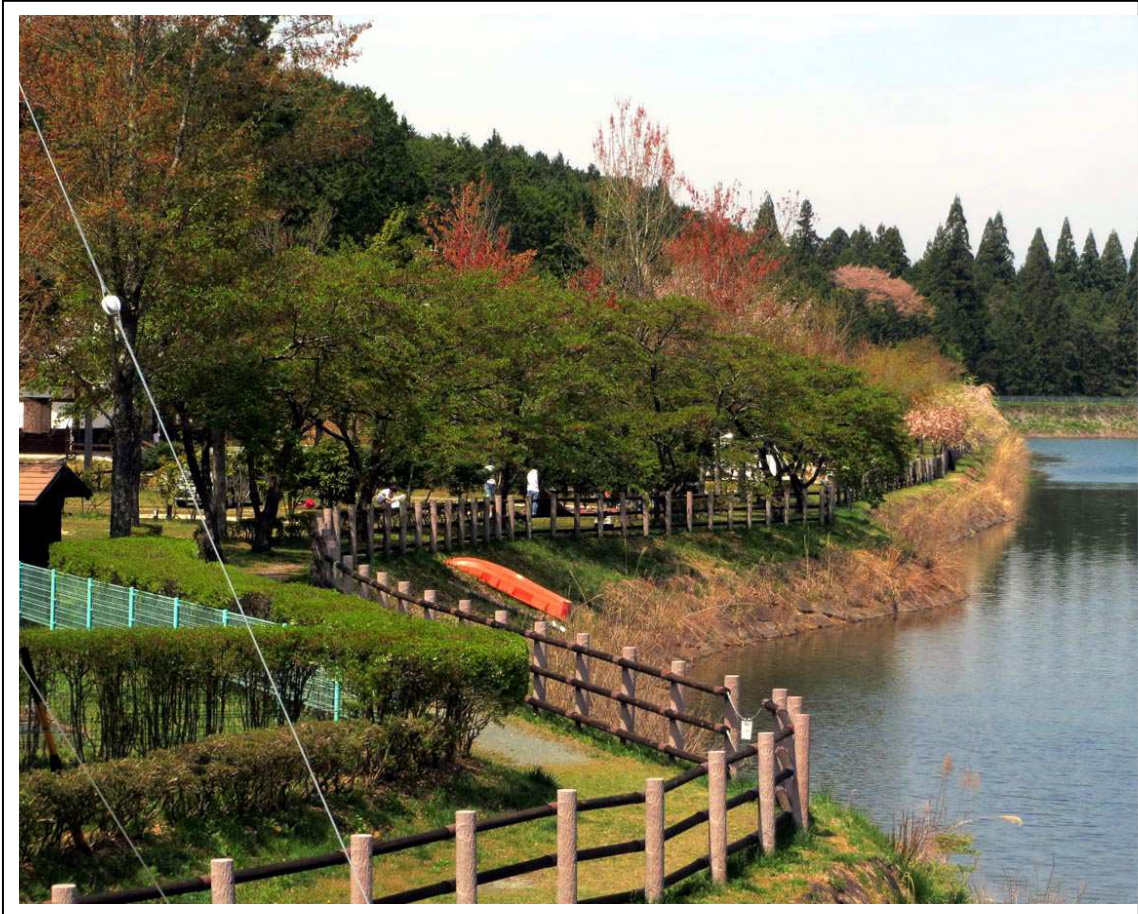


# 第 44 回全日本オリエンテーリング大会

## 椈の湖オートキャンプ場 宿泊案内

発行日 平成 30 年 4 月 23 日

発行者 プロデューサ 山川克則



### 【前文】

第 44 回全日本オリエンテーリング大会(平成 30 年 6 月 17 日(日)開催)の大会会場は、椈の湖オートキャンプ場という施設を全数借り上げて行います。オリエンテーリングの全国選手権ということで、他のお客への配慮とか制限とかを一切無い状態にして、オリエンテーリングの大規模大会が最も盛り上がるであろう設計準備の元に開催します。キャンプサイト全 65 サイト、トレーラハウス 4 棟、ウッディハウス 5 棟、広場、ステージ等すべての料金を運営主管で支払い、それを運営者・参加者にて分担していく形になります。国営公園などで大会を開催する際に入場料を参加費とは別途負担していただく大会はいくつも実績がありますが、今回に関してもまず、参加申込の段階で参加者一律に一人 500 円を加算させていただくことに致しました。しかし、その総額をもってしても全サイトの借り上



芝生・グラウンド内での陣取り（シートによるクラブエリア）はできません。応援専用のエリアとなります。グラウンド・ステージ・BBQハウス等の建物全てと全 65 サイトのキャンプサイトすべてを借り上げていますが、そのうち湖畔の 32 サイトを大会参加者陣取り用の共用スペースとします。うち手前の 4 サイトは役員が車を置くスペース、次の 6 サイトが共用サイトとして運営主管の方でブルーシート・女性更衣用のテントを用意します。残り 22 サイトに関しては、各クラブや個人で用意してきたシートや更衣用テントで陣取りをお願いします。あくまでも共用スペースですので、クラブ等で独占的な使用をしたい方・グループは別途残りの山側のサイトを買っていただくことになります。一律で徴収させていただきます 500 円の施設利用料金でこのサイトを使用できるという理屈になります。

### 【宿泊したい場合・クラブ専用で独占的にサイトを使用したい場合】

舗装道路より山側の 33 サイト分を団体の規模に応じて購入していただくことになります。システムとしてはすでに参加費納入の中で一人当たり 500 円を負担していただいていますので、通常のキャンプ料金から一人 500 円の料金を引いた額でキャンプ場を利用していただけです。1 サイトの定員は 5 名ですので、例えば 5 名で〇×クラブがサイト購入いただいた場合、

- ・サイト使用料            4860 円
- ・AC 電源                1030 円
- ・施設利用料            210×5=1050 円
- ・ゴミ回収協力費        310 円

の合算から 500 円×5 名=2500 円を割り引きした料金でキャンプ場を利用していただけることになります。3 人で 1 サイトを利用する場合は 1500 円割引になります。また、宿泊しないでサイト陣地をクラブで独占使用したい場合も同じ理屈になります。5 人以上でも 5 人と計算します。またクラブ員のうち 5 名がテント泊をして翌日の大会中はクラブ全員が陣地を使うという場合も同じ考え方でいきます。昔のクラブカップの時も誰もキャンプ泊がない場合でもこのような費用負担の協力の形で運用しました。テント泊がある・ない場合両方とも前日のチェックイン・費用納入をしていただくことになります。

### 【共用スペースとサイトを購入していただく場合の違い・変わらない点の説明】

<違う点>

共用スペースの利用の場合の参加者駐車場は会場外で確保している場所になりそこから歩いて会場入りしていただくことになります。（徒歩 5 分）

また共用スペースの一部は役員の駐車場として使用します。

しかし、サイトを購入していただいた団体は、オートキャンプ場ですので、その場所まで車を乗り付けることができます。共用スペースの方は車を乗り付けることはできません。

前泊のキャンプから大会終了の 15 時過ぎまでサイトをずっと使い続けることができます。

### < 違う点 >

キャンプ場ですので、火器の使用も可能です。但しコンロ等持参で、直火は禁止です。火器の持ち込みは車を横付けできる・できないで大きく差がありますので、そこも考えて手配して下さい。また各サイトには AC 電源口が用意されています。(山側の 12 サイト分のみ電源口の無いサイトがあります。) 電源使わないなら料金掛からないという体系にはなっておらず、セットでついてくるものですから、一律で料金はかかります。スマホの充電等適宜使っていただいて構いません。(共用サイトにても使用可能です)

山側の電源口の無いサイトを希望していただければ(先着順) 上記課金の 1030 円分が掛からないこととなります。ゴミ処理代金も自分達で持ち帰るから要らないということはおらず、セットで掛かるものという体系になっています。

### 【装備をレンタルすることも可能です】

数に限りがありますが、テント・タープ・マット・調理器具等レンタルすることができます。また燃料も購入することができます。詳細は問い合わせして下さい。

### 【四つ星のキャンプ場施設です】

私もずっと地図拡張調査の度に家族でキャンプしながらとかで愛用してきました。(現在の所長が新人として入所したのより私が常連になった方が古いという関係です。) 四つ星施設ですので、地盤はキッチンと整備され排水良好、背中に石があたるということもありません。高原ですので、朝晩は夏でも涼しく非常に快適に過ごせます。また、お風呂棟があり、コウヤマキの浴槽で、シャンプー・ボディソープも完備、良く暖まるとても快適なお風呂です。(大人 410 円、小人 210 円別途必要)

### 【ウディハウスも一部参加者向けに売ります。】

大会役員でトレーラーハウスとウディハウスを使用しますが、ウディハウスについては 10 人用 2 棟、6 人用 1 棟 1 については参加者に使用して(購入して) いただきたく思います。必要費用は 10 人用 18360 円、6 人用 9720 円、それに加えて施設利用料とゴミ回収協力費が別途掛かります。定員を超えての利用は 10 人用は最大数 14 名、6 人用は 8 名となっています。寝具は別途料金がかかり 1 組(シーツ付) 820 円です。またウディハウスにおいては 500 円割引の措置はありません。朝大会受付の前にチェックアウトしていただき(車はウディハウス横に置いたままでも構いません)、共用スペースで陣取っていただくこととなります。

### 【費用の負担分担にご協力下さい!】

要項本文でも書きましたが、一律で参加費に加えた 500 円では、今回の会場施設をすべて押さえる費用には達しません。100 人以上キャンプ宿泊していただくと運営の方で持ちだ

さなくても良い想定設計でプランしました。この時期に、しかも全日本大会という重要大会で 100 名のキャンプ宿泊は難しいとは思いますが。全数借り上げですので、かかる費用は同じです。足りない分は大会運営費用で埋め合わせることになり、前回総括で説明させていただきました通り、ただでさえ、まだまだ非常に厳しい全日本大会財務改革は前途多難なままとなります。本場のオリエンテーリングは **O-Ringen** に代表されるようにこのスタイルが基本ですので、このスタイルを日本でも通常のオリエンテーリング基本文化として受容していただき、大会会計の平和な運営に是非ともご協力いただきたいと思います。

参考文献：[http://www.orienteering.com/~ymoe/zennihon\\_producer\\_report\\_20171220.pdf](http://www.orienteering.com/~ymoe/zennihon_producer_report_20171220.pdf)

### 【申込・問い合わせ・質問】

プロデューサ山川までメールにてご連絡下さい。先着順で受け付け致します。また本件に関する質問も、まずは私・山川までお願いします。非常に特殊な形での運用ですので、参加者サイドから **施設の方に直接問い合わせることは厳に謹んで下さい。** 山川の方で必要なら施設の方にお聞きした上で回答致します。予約完了の手続きメールも山川から申込者の方にお送りいたします。費用のお支払いは大会前日のチェックイン時、キャンプ場フロントにて。山川の方で必要情報を申し送っておき、人数に応じた 500 円引きを適用した上でフロントにキャンプ必要費用お支払いいただき、キャンプ場使用に関するガイダンスを受付時にキャンプ場スタッフより説明していただきます。色々各種準備・打ち合わせ等もありますので可能な限り 5 月 15 日（火）までにご用命の際は連絡いただきたく存じます。どうかよろしくご願ひ申し上げます。

問い合わせ プロデューサ 山川克則 [ymoe@orienteering.com](mailto:ymoe@orienteering.com)

電話（できればメールで）090-8041-4673